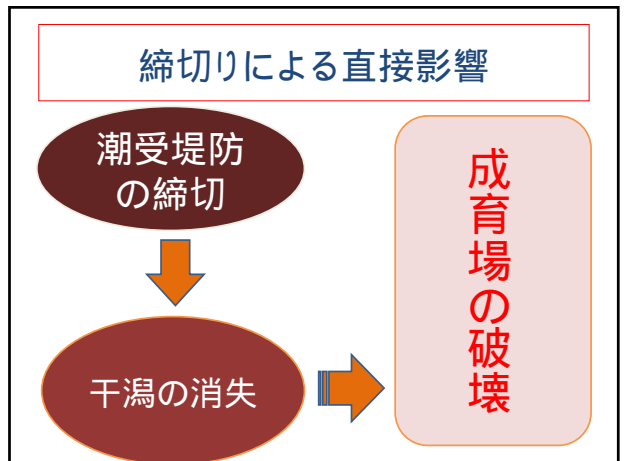
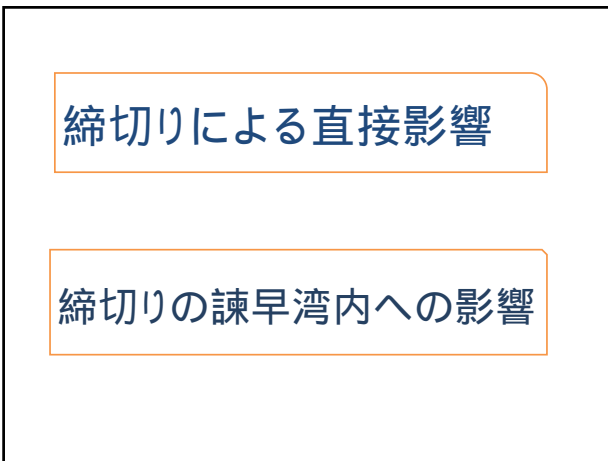
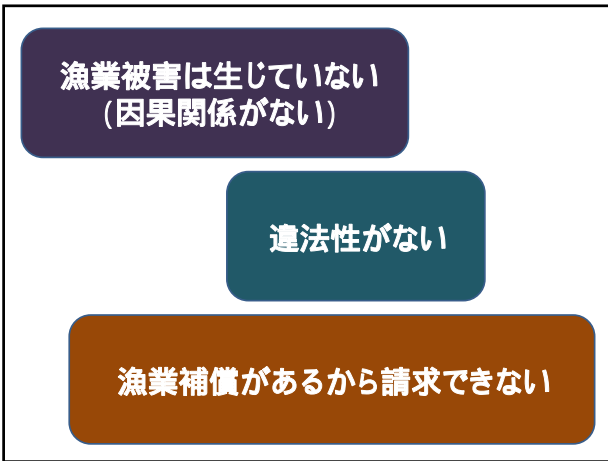
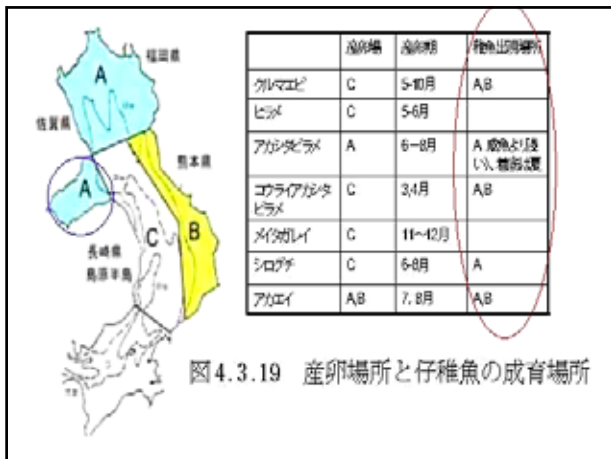


意見陳述

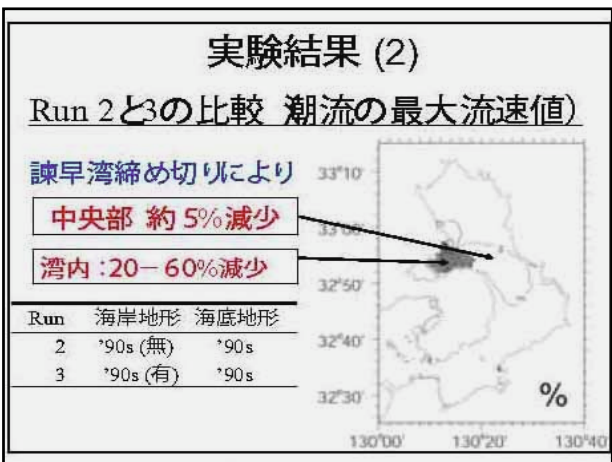
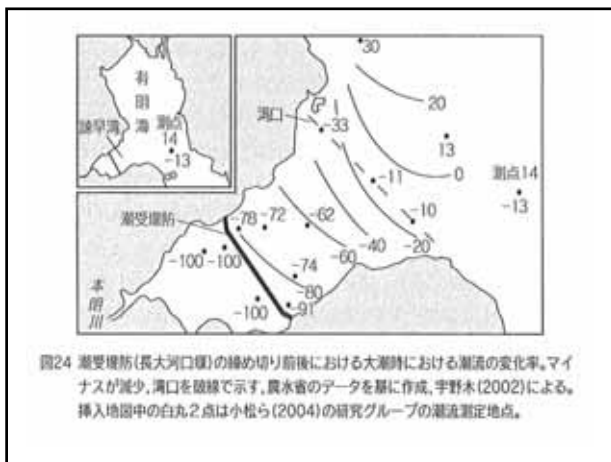




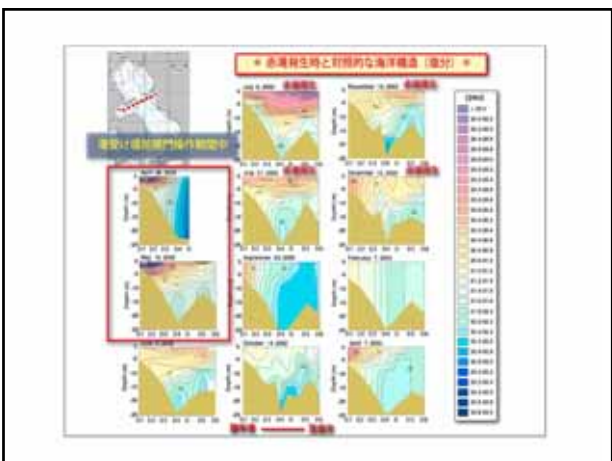
締切りの諫早湾内への影響

流速の減少

調整池の創出



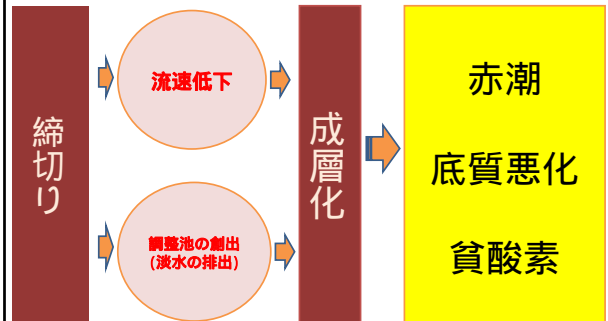
流速の減少は明らか



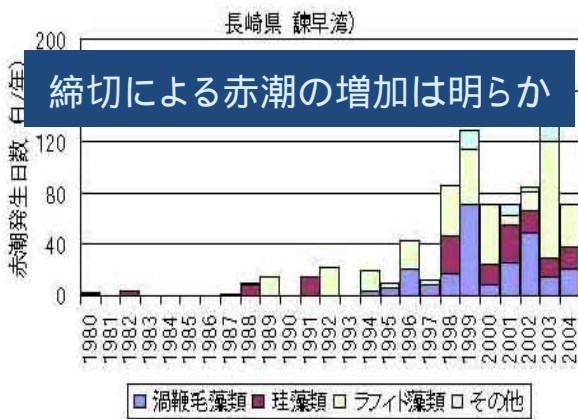
調整池からの淡水排出



締切りの諫早湾内への影響



締切による赤潮の増加は明らか



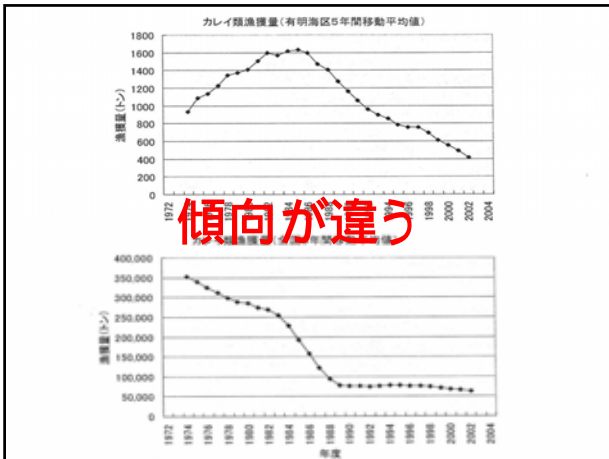
漁場環境の悪化

漁獲量の減少

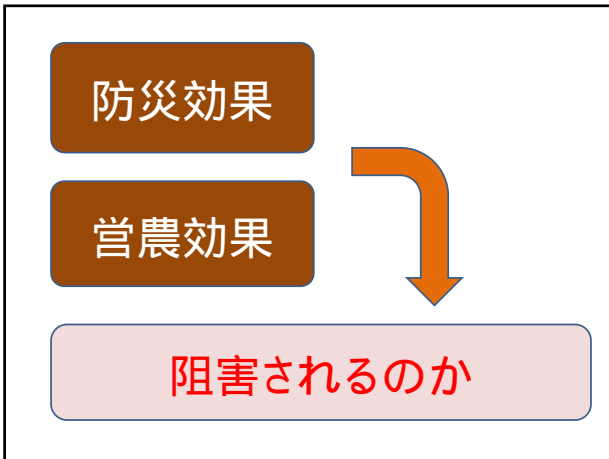
過去の漁獲統計を
下回る減少

図 4.3.17 ヒラメ、ニベ・グチ類、カレイ類、クルマエビ、ウシノシタ類の漁獲量の経年変化

漁獲量の減少は明らか

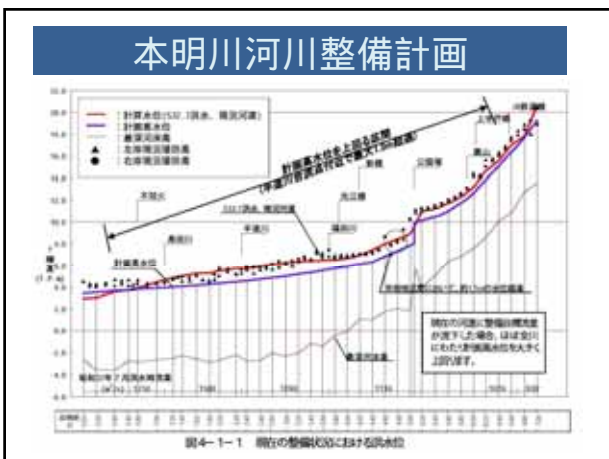


違法性がない？



開門により高潮対策効果は阻害されない

堤防の防災効果は諫早市内に及ばない



「人命を守る」というのは
誇大宣伝

営農に問題？

1-2-3 湖早湖干拓農地の状況について

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1) 耕作地	110	110	110	110	110	110	110	110	110
2) 耕作地	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3) 耕作地	174	174	174	174	174	174	174	174	174
4) 耕作地	73	73	73	73	73	73	73	73	73
計	425	425	425	425	425	425	425	425	425
5) 耕作地	225,700	225,700	225,700	225,700	225,700	225,700	225,700	225,700	225,700
6) 耕作地	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

使用量はわずか

農業用水に適さない

代替水源を検討すべき

漁業補償契約があるから

請求できない？

漁業補償

異議を述べない

≠

物権的請求権放棄の約束

影響予測影響範囲及び影響率の決定理由は次のとおり。

影響項目	影響範囲	影響率	決定理由
流速影響	宮前第1号共同漁業権海域及び特定海域(宮)のうち調整池開門の一部 (118.89ha)	※	一般料に漁網は漁法に依存して漁獲する可能性があり、流速が減少すると漁網の漁獲が低下すると考えられているが、水産専門家の意見によると ①季節移動を行う漁網は、移動距離、漁獲場所に依存を及ぼす。 ②調整池域に移動し、成生漁網に影響を及ぼすとともに幼魚等の成育環境を悪化する。 ③長網は幼魚の移動や成育にかかりの関与を及ぼす。このため、水産専門家の意見に基づき 10m/秒以上の流速低下をもたらす範囲を影響範囲とし、影響率を決定した。
再生産影響	宮前第1号、同第2号、同第3号、東宮第1号及び特定海域の全海域 (41,911.49ha)	※	漁業関係者が利用する全海域の漁獲量及び漁存魚の成育域として漁獲の役割を担っており、水産専門家の意見によると ①調整池域の一部漁網により漁存の漁獲が減少する。 ②周辺海域における全海域の漁獲量にも影響を及ぼす。 ③「たいらぎ」は、一部漁網により浮遊する幼魚の漁獲が減少する。このため、漁獲及び水産動物量は漁網第3号及び宮前第1号以北の漁獲を減損、成育域の範囲として漁獲する割合に漁網、漁存魚の分布等を検討、また、「たいらぎ」については調整池から 10mを範囲として漁獲する割合に影響率を決定した。

補償にあたり検討されている影響要因

- ・流速の影響
- ・再生産の影響

因果関係が明らかでないことの裏付け

